

令和8年5月～7月 小学校社会見学報告

小学校4年生935名の皆さんが、加古川大堰を見学！！



国土交通省

姫路河川国道事務所

R8. 7. 23

5/29～7/3の間に、加古川市内11校の小学校4年生の皆さんと先生(計935名)が、加古川大堰へ社会見学に来られました。加古川大堰では平時は水道用水、工業用水、農業用水として使用される水を取水しつつ、下流に必要な水を放流し、出水時には河川水が安全に流れるようゲート操作を行っており、これらの役割機能を実際に見て学んでいただきました。



加古川大堰は、5門の主ゲート、両岸に魚道ゲートがあり、加古川河口より12km地点にあります。

開催日	小学校名	参加人数	開催日	小学校名	参加人数
5/29(木)	川西小学校	59	6/17(水)	水丘小学校	160
6/4(木)	野口小学校	162	6/19(金)	八幡小学校	25
6/9(火)	東神吉南小学校	73	6/25(木)	陵北小学校	56
6/11(木)	別府西小学校	99	6/30(火)	平岡小学校	79
6/12(金)	若宮小学校	64	7/3(金)	平岡北小学校	104
6/16(火)	神野小学校	54	合計		935



<DVD鑑賞・説明>

加古川大堰の大切な役割や、しくみについてDVDを見ていただきました。加古川大堰周辺で生きる魚たちをパンフレットで確認し(アユ、オイカワ、コウライモロコなど)たくさんの魚たちが生息していることに驚きのご様子でした。



左岸の取水口

<取水口の確認>

取水口とは、加古川大堰上流の右岸と左岸にあり、ここから水を取り込んで、水道や田や畑、工場に利用しています。橋の上からは少し遠いですが、オレンジ色の部分(取水口)を確認していただきました。



左岸の魚道

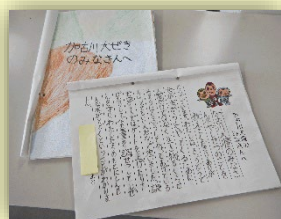
<魚道の役割>

魚たちが自由に上流下流を行き来できるように、魚たちのために作られています。加古川大堰の魚道では、多いときにはアユが1日最大2万匹以上通ることを確認しています。



<見学後の質問タイム>

一番多い質問は、何人の人が働いているのですか？
→平日の昼間は9人、平日・土日の夜間や休日は1人で管理しています。加古川大堰は、24時間365日管理されています。



<嬉しいお手紙をいただきました♪>

見学後に、生徒の皆さんが書かれたお手紙を、先生方が加古川大堰まで、お持ちいただきました。ありがとうございました。皆さんの心がこもったお手紙をいただいて、職員一同活力になっております。一部ご紹介しします
『～水の量を調整して、しぜんを守り、わたしたちのもとに水がとどくということがわかりました』
皆さんに、加古川大堰の役割をわかっていただけて嬉しいです！

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 姫路河川国道事務所
(加古川分室)河川管理第二課
〒675-1205 兵庫県加古川市八幡町中西条875-1
(代表)TEL 079-438-0207

- ① ホームページ <https://www.kkr.mlit.go.jp/himeji/index.html>
② X(旧Twitter) https://twitter.com/mlit_himeji



国土交通省

話そうはりま